



おとな子どもも  
いっしょに育つ町にしよう



片山かおると  
いっしょにかえる  
小金井の会

ご案内



 **片山かおると**   
いっしょにかえる小金井の会  
〒184-0012 小金井市中町3-10-10-103  
tel&fax: 042-316-1511  
e-mail: office@katayamakaoru.net  
http://katayamakaoru.net

応援します!.....

**心強い相棒**

漢人あきこ(小金井市議)

私が12年前に初めて市議選に立候補した時のこと、「政策を聞きたい」との電話をもらい滄浪泉園に近いアパートを訪ねたのが、片山かおるさんとの出会い。以来、ニコニコしながらポツと鋭いことを言い、そしてコツコツと実行していく片山さんは、ずっと気になる人でした。2007年の沖縄戦記述をめぐる教科書検定問題で小金井市議会がタイムリーな意見書を出せたのも、実は片山さんの働きかけによるもの。小金井をもうちょっと変えるために、心強い“相棒”登場です。

**家庭からはじまる社会**

サヨコ(歌手)

ひとりひとりの意識、生活のあり方が地域をつくり社会をつくってゆく。子育てをしているお母さんの視点で、家庭からはじまる社会・政治のたいせつさを伝えていく片山さんを応援します。

**たいせつな子ども目線 鎌仲ひとみ(映像作家)**

地域の問題を解いていく以外に社会を変える方法はありません。地域を子どもという視点から見つめてきた片山さんを心から応援します。ここに解決の道があると感じています。

..... 私たちも応援しています!

雪子・F・グレイセング(作家) / 山田 真(小児科医)

イトー・タリー(パフォーマンス・アーティスト)

矢島床子(矢島助産院助産師)

市民自治こがねい

片山かおるといっしょにかえる  
小金井の会(かおるの会)へのお誘い

～みんなで知恵を出し合って、片山かおるとともに、これからの小金井の町づくりを考えていきましょう～

かおるの会は、「平和」「人権」「民主主義」を基本理念に、市民参加で安心して暮らせる小金井市をつくるために活動しています。

会費は年1口1,000円。カンパも大歓迎!

郵便振替口座 00120-5-357785

片山かおるが  
たいせつにしたいこと



「平和」・「人権」・「民主主義」を基本理念とします。



子どもの権利条約を活かし、子どもがさらにイキイキと暮らせる地域にします。



安心して暮らすために地域のコミュニティを活性化します。



小金井から平和な世界づくりを発信します。



多様で自由な表現、文化、芸術を応援します。



民主主義を深めるために市民参画制度を整え広報します。



地球温暖化への小金井なりの取り組みを広げます。



みんなが暮らしやすい社会になるように市の支援態勢を整えます。

# 私といっしょに挑戦するつもりで 応援してください！



## プロフィール

### 片山薫(かたやま かおる)

1966年12月、長崎県生まれ。4歳から東京都杉並区で育つ。都立豊多摩高校卒業。1995年より小金井市在住。

連れ合いの水由章、南中学校1年と前原小学校4年の男の子ふたり、猫2匹とともに、前原町の古い木造の借家を改造しながら暮らす。8ミリ映画を制作。(株)ミストラルジャパンにて、個人映画・実験映画などの配給をしている。

NPO法人回帰船保育所、小金井子育て交流会「す〜ぷ」、つくろう!子どもの権利条例の会、8mmFILM小金井街道プロジェクトなどに参加。「教育ってなんだろう?」こがねい連絡会世話人、オリンピックを考える市民の会代表、川田龍平と三多摩市民の会世話人、武蔵野はらっぱ祭り実行委員会事務局、One's Eyes Film (ワンズ・アイズ・フィルム)代表、市民自治こがねい運営委員を担当。

## 子育てから、より広い市民活動へ

「みんな子育てする町」をつくりたいね、との思いを共にする親たちが、幼稚園、保育園、学校といった垣根を超えて集まり、井戸端会議という名前でイベントを行いながら横に繋がっていったのも同じ頃。

その後、2年ほど休止となっていた「武蔵野はらっぱ祭り」復活に関わったり、教育基本法改悪阻止のため、先生方と市民が協同した運動に参加もしました。「子どもの権利条例」策定時のおとな会議に参加し、策定委員会の傍聴をかさね、現在も制定に向け陳情を出し続けています。公民館本館の企画実行委員となった時は、8ミリ講座や子どもの人権講座など、市民が今、学びたいと思える講座作りを考えてきました。

## みんなといっしょに政治の場へ

市民活動や勉強会、都知事選や参議院選挙を経て、「生活の基を成すのは善かれ悪しかれ政治である」と思い至りました。

子育てと同様に「自分が助けて(楽ませて)もらった小金井での暮らしを、お世話になった相手に返すのではなく、次の世代の人に返して繋げていく」というつもりで、今、私ができることがあるならやってみよう、と考えています。

市民活動にほんの少し関わっただけでも、議員よりよほど勉強している人、議員よりもっと広い視点で物事が見える人が、小金井にはたくさんいることがわかりました。ひとりぼっちではなく、見識ある多くの市民の方に支えられて取り組むのであれば、未熟な私でもなんとかやってみよう、と思っています。

私といっしょに挑戦するつもりで応援していただけたらうれしいです。どうぞよろしくお願いいたします。